



八水だより



入学式



四月七日（火）令和八年度入学式が行われました。海洋生産科三十五名、水産食品科十二名、水産工学科十四名、専攻科漁業科八名、専攻科機関科四名が入学しました。

後村敏明校長は式辞で、「学校は『様々な人間と関わることで、社会における自分の在り方』を学ぶ場所でもあります。多様な人々と関わることで、自分の学びであるところと、相手の立場に立つて考え、行動し、相手を尊重し、互いに協力していくことが大切です。新しい自分を発見するとともに、人への思いやりと八水生としての誇りをもって、学校生活を送ってほしいと願っています。」と述べました。また、新入生代表

誓いの言葉は海洋生産科小山佐亮君が挨拶をしました。



海洋生産科 佐々木 成君から新入生 代表の挨拶がありました。

「私たちはこれからの高校生活において『綱領』のもと、八戸水産高校の生徒として、勉学、学校行事、部活動などに精一杯励み、仲間である同級生と共に困難なことにも立ち向かい、乗り越え、成長していきたいと思えます。」と力強く宣言しました。



対面式

新入生

オリエンテーション

四月九日（木）新入生オリエンテーションでは、学年・進路指導部・教務部・生徒指導部から学校生活に関する説明がありました。さらに、生徒会からは部活動の紹介があり、新入生は聞き入っていました。



四月十六日（木）に今年度初めての避難訓練が行われました。今回は地震発生後に津波発生を想定し、避難経路を確認しました。その後、1学年は、救急袋の場所を確認し、使い方を学びました。2・3学年は今後起こり得る大地震に備えるために避難場所等の確認をしました。



春季防災訓練

救命筏搭乗訓練

いかだ



四月三十日（木）救命筏搭乗訓練では、海上実習中の非常事態に備えた人命の安全確保を目的に救命筏や艀装品等の理解を深めるため、1学年の生徒が参加しました。

HP・公式 Instagram で最新の情報を更新中



HACHINOHE_SUISAN